

下水道界全体の広報基本方針・アクションプランプロジェクトについて

1、メンバー

主催 国土交通省下水道部

共催 日本下水道協会（作業請負：奥田）

2、ねらい

下水道課題を踏まえた下水道広報戦略（仮）を策定することで、下水道界としての一体感の醸成（下水道広報活動を点から線、面へ）、情報の受信者（住民・ユーザーなど）の意識改革・合意形成・行動変容がもたらされ、下水道サービスの持続に資することが期待される。

3、目次案

1）下水道広報の基本方針

1. 下水道の現状（なぜ下水道に広報が必要か）
 - 1.1 下水道施設・サービス
 - 1.2 下水道広報の現状と課題
2. 下水道広報の目的と方向性（下水道の広報とはどうあるべきか）
 - 2.1 下水道のパーパス（存在意義）とブランド（柱）
 - 2.2 下水道広報の目的
 - 2.3 下水道広報の方向性（ビジョン、ゴール・アウトカム）
3. 下水道広報の基本方針（下水道の広報が向かう先とは）
 - 3.1 行動変容を促す広報
 - 3.2 場面に応じた広報、各プレイヤーの連携
 - 3.3 国、協会、地方公共団体、関係団体の役割

2）アクションプラン

1. 全員広報
2. 下水道広報に臨む基本姿勢
 - 2.1 下水道ブランドの構築
 - 2.2 課題解決型
 - 2.3 双方向・行動変容・意識改革
3. 広報内容の基本的考え方
 - 3.1 ユーザー目線
 - 3.2 広く社会課題を意識
 - 3.3 下水道ブランドとの関連性
4. 効果を高めるための留意点
 - 4.1 組織的対応
 - 4.2 ストーリー性
 - 4.3 効果の検証
5. 広報手段
 - 5.1 広報手段とペルソナの関係性
 - 5.2 広報手段
6. 個別事業への落とし込み（案）
 - 6.1 肥料利用の促進
 - 6.2 改築事業
 - 6.3 浸水対策 等

※検討の過程で今後変更があり得ます

2023年8月21日 GKP企画運営委員会 奥田早希子
以上